

1. プロポーザル実施要項 質疑・回答書

[illegible]

2. 技術提案書等 質疑書・回答書

[illegible]

3. 審査 質疑書・回答書

[illegible]

4. 契約書・協定書関連 質疑書・回答書

[illegible]

5. 図書等資料の配布 質疑書・回答書

質疑 番号	資料 名	資料 ページ 番号	質 問	回 答
			(外部)	
1	2-1_ビッグハット 長寿命 化改修 工事基 本設計 第1期	A-42、 44	金属屋根の雪止めについて、既存撤去・新設の記載ですが改修後の詳細図(1)のD-Y5雪止め詳細図では雪止めパイプの部分に既存品再利用・新規フッ素塗装品新設とあり新設なのか再利用であるのか不明です。再利用は誤記と考え、撤去・新設と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-44図のとおりΦ34×2の雪止めパイプは既存品再利用とし、新規でフッ素塗装を行うこととします。
2	2-1_ビッグハット 長寿命 化改修 工事基 本設計 第1期	A-07、 基本設計 説明書8	ステンレス陸屋根防水改修について、外部仕上表では既存面(SUS防水)に発泡断熱材吹付+超速効果ウレタン防水ですが基本設計説明書2.ステンレス陸屋根防水改修の改修工法では既存高圧洗浄+超速効果ウレタン防水、端末シール打替えです。基本設計説明書の改修内容を優先と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-07外部仕上表のとおりです。
3	1-1_基本設計 説明書	9'	歩廊、スロープ立上り壁改修について、基本設計説明書9ページに秘儀割れ補修・浮き補修の記載がありますが数量が不明です。ひび割れ補修及び浮き補修の数量又は算出法を御指示下さい。	令和6年度に実施した外壁調査診断業務結果から算出しています。 (カッコ内は補修方法を示す) ■ひび割れ ・幅0.2mm未満：(クラック補修なし) ・幅0.2mm～1.0mm未満：約50m(特記による) ・幅1.0mm超：約3m(〃) ■浮き：17箇所、計約30㎡(脆弱部撤去のうえモルタル補修) ■欠損：11箇所、計約10㎡(モルタル補修)
			(内部)	
4	2-1_ビッグハット 長寿命 化改修 工事基 本設計	A-01、 07	室内空気濃度測定について、外部・内部仕上表(1)に行くと記載がありますが、測定対象室、測定箇所数は記載されてなく、建築改修工事特記仕様書(1)では適用されていません。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合、測定対象室、測定箇所数を御指示下さい。	不要とお考えください。
5	2-1_ビッグハット 長寿命 化改修	A-09、 10、12、 13	巾木床材立上の見切縁について、アルミ製見切縁と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
6	2-1_ビッグハット 長寿命 化改修	A-09～ 14	廻縁について、内部仕上表(3)～(8)に記載がありませんが、塩ビ製廻縁が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
7	2-1_ビッグハット 長寿命 化改修 工事基	A-11、 38	1階水面削整車庫(西側)の天井撤去新設について、1階天井改修範囲図で1000×1000撤去新設と記載がありますが、内部仕上表(5)では既存のままです。内部仕上表(5)優先で既存のままと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-38のとおりです。
8	2-1_ビッグハット 長寿命 化改修 工事基 本設計	A-11、 38	1階倉庫8、12の天井撤去新設について、内部仕上表(5)に打放補修(直天井)で図示の下地共撤去新設とあり、1階天井改修範囲図に範囲が記載されていますが、内部仕上表(5)で打放補修(直天井)の為、既存のままと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
9	2-1_ビッグハット 長寿命 化改修 工事基	A-09～ 11、38	1階会議室1専用倉庫の天井撤去新設について、1階天井改修範囲図に範囲が記載されていますが、内部仕上表(3)～(5)に記載がなく撤去新設の仕上が不明です。1階第1会議室と同仕上を撤去新設と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	打放補修(直天井)の為、既存のままとします。
10	2-1_ビッグハット 長寿命 化改修 工事基 本設計 第1期	A-09～ 11、38	1階X3-X4通り・Y7-Y11通り間の物入の天井撤去新設について、1階天井改修範囲図に記載がありますが、内部仕上表(3)～(5)に記載がなく天井撤去新設の仕上が不明です。撤去新設の天井仕上を御指示下さい。	以下のとおりとします。 ・撤去：石膏ボードt9(素地仕上) ・新設：石膏ボードt9.5(素地仕上)
11	2-1_ビッグハット 長寿命 化改修 工事基	A-12、 38	1階X16-X17通り・Y12-Y13通り間のSKの天井撤去新設について、1階天井改修範囲図に記載がありますが、内部仕上表(6)に記載がなく天井撤去新設の仕上が不明です。便所C(女)と同仕上を撤去新設と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。

質疑番号	資料名	資料ページ番号	質 問	回 答
12	2-1.ビッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計 第1期	A-12、 13	1階撤去ゴミ置場、新設オムツ替えコーナー等のライニングについて、仕様詳細が不明です。下記の様に考えて宜しいでしょうか。 ■ライニング甲板:SUSHLt1.5 ■ライニング壁:LGS65+各部屋の壁仕上と同様	新設オムツ替えコーナーのライニング仕様は下記のとおりとします。 ■甲板:人造大理石先端R形状見付厚30、サニタリー付 ■壁:LGS90(C-60×30×2.3補強)+石膏ボード(t9.5+t12.5)+不燃メラミン化粧板t6.0
13	2-1.ビッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計	A-53	1階改修前倉庫5・通路1～第2会議室間、改修後掃除用具庫・PS・通路1～男女便所間の間仕切壁について、建具サイズが改修前と改修後で変わっており、間仕切壁の撤去新設が必要ですが、範囲が不明です。間仕切壁を撤去新設する範囲を御指示下さい。	開口寸法の変更は既存建具の撤去で、躯体開口を拡大する箇所はありません。開口寸法が小さくなる箇所の復旧仕様はA-09.10内部仕上表のとおりです。
14	2-1.ビッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計	A-12、 39	2階バントリー、VIP用ラウンジ(男)の天井撤去新設について、2階天井改修範囲図に1000×1000の範囲を撤去新設と記載がありますが、内部仕上表(6)では既存のままです。内部仕上表(6)優先で既存のままと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-39のとおりです。
15	2-1.ビッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計	A-13、 34	2階撤去EV機械室の床について、内部仕上表(7)で床下地が記号FC-2で嵩上げコンクリートですが、改修前 矩計図(1)では嵩上げコンクリートの記載はありません。嵩上げコンクリートは不要とし、床下地の記号FC-2はFC-1と読替えて宜しいでしょうか。嵩上げコンクリートが必要な場合、厚さ、ワイヤメッシュ等の詳細を御指示下さい。	X10通りからX11通り側の範囲が嵩上げコンクリートt70(溶接金網φ6@100)です。 嵩上げコンクリートを撤去のうえモルタル補修+ビニル床シート仕上新設としてください。
16	2-1.ビッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計	A-13、 54	2階撤去EV機械室の防油堤撤去について、内部仕上表(7)、改修前・改修後2階新設トイレ詳細図に記載がありますが、天端・立上の仕上が不明です。床と同様に天端・立上は防塵塗装Bを撤去すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
17	2-1.ビッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計 第1期 (建築 図)	A-36、 37、54	2階撤去売店1・2、倉庫14・15、新設だれでもトイレ廻りの間仕切壁について、改修前 矩計図(2)、改修後 矩計図(2)でアリーナ側の間仕切壁はRC壁の記載がありますが、ホワイエ取合、撤去売店～倉庫間、新設だれでもトイレ～だれでもトイレ間の間仕切種別が不明です。2階撤去売店1・2、倉庫14・15、新設だれでもトイレ廻りの撤去間仕切壁、新設間仕切壁の種別を御指示下さい。	以下のとおりとします。 ・既存間仕切壁:売店～倉庫間 RCt150、ホワイエ取合 RCt150(カウンター下腰壁 H900) ・新設間仕切壁:LGS90下地(グラスウール24kg/m ³ 充填)+石膏ボード(NC)t9.5+シーリング石膏ボードt12.5+不燃メラミン化粧板t6.0
18	2-1.ビッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計	A-12～ 14	各便所の腰壁磁器質タイルの高さについて、内部仕上表(6)～(8)に記載はありませんが、H=900程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	多目的トイレ:H1000 男子トイレ:H1500(1F), H1400(2F,3F) 女子トイレ:H1300 とします。
19	2-1.ビッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計	A-05、 12	1階撤去便所C(車椅子用)のサイン撤去について、建築改修工事特記仕様書(5)に壁付8か所、片持出8か所とサイン新設と思われるか所数が記載されていますが、便所C(車椅子用)のサイン撤去の仕様は壁付と片持出のどちらを適用すれば宜しいでしょうか。御指示下さい。	壁付としてください。
20	2-1.ビッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計 第1期 (建築 図)	A-13、 54	新設各トイレの下記項目の取付下地について、図面上有無の記載がなく、仕様、サイズが不明です。必要とし、下記の様に考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ■L型手摺:スチールt=1.6 W700×H700程度 ■可動手摺:スチールt=1.6 W200×H200程度 ■小便器用手摺:スチールt=1.6 W600×H200程度 ■紙巻器:スチールt=1.6 W300×H250程度	軽量間仕切壁に取り付ける場合の補強は以下のとおりとします。 ■L型手摺:スチールt=1.6 W700×H700程度 ■可動手摺:スチールt=2.3 W200×H200程度(軽量下地もt=2.3以上とすること) ■小便器用手摺:スチールt=1.6 W600×H200程度 ■紙巻器:スチールt=1.6 W300×H250程度
21	2-1.ビッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計 第1期 (建築 図)	A-10、 19、20、 53	1階改修前倉庫5、改修後だれでもトイレについて、改修前1階平面図、改修後1階平面図では改修前倉庫5と改修後だれでもトイレの平面サイズは同じですが、改修前・改修後1階新設便所平面詳細図ではだれでもトイレ・掃除用具庫・PSとなっており通路1が少し拡張されています。改修前・改修後1階新設便所平面詳細図優先なのでしょうか。改修前・改修後1階新設便所平面詳細図優先の場合、掃除用具庫の各仕上を御指示下さい。	平面詳細図のとおりです。掃除用具庫の仕上げは以下のとおりとします。 床:ビニル床シートA 巾木:軟質ビニル巾木H=100 壁:石膏ボードt9.5(LGS下地)EP塗装 天井:化粧石膏ボードt9.5(LGS下地)
22	2-1.ビッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計	A-53	1階新設男子便所、だれでもトイレのライニング新設について、ライニング甲板、ライニング壁が不明です。下記の様に考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ■ライニング甲板:SUSHLt1.5 ■ライニング壁:LGS65+各部屋の壁仕上と同様	仕様は以下のとおりとします。 ■甲板:人造大理石先端R形状見付厚30、サニタリー付 ■壁:LGS90(C-60×30×2.3補強)+石膏ボード(t9.5+t12.5)+不燃メラミン化粧板t6.0
23	2-1.ビッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計	A-53	1階新設男女便所の手洗いカウンター新設について、仕様詳細が不明です。仕様詳細を御指示下さい。	仕様は以下のとおりとします。 ■カウンター:人造大理石先端R形状見付厚30 ■腰板:不燃メラミン化粧板t6.0張りパネル(ケンドン式)、SUS巾木

質疑 番号	資料 名	資料 ページ 番号	質 問	回 答
24	2-1.ピッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計 第1期	A-53	1階新設男女便所の化粧鏡について、手洗いカウンター新設前に必要と思われませんが、厚さ、サイズが不明です。厚さ、サイズを御指示下さい。	防錆化粧鏡 500×1000×5とします。
25	2-1.ピッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計 第1期 (建築)	A-09、 53	1階男子便所のロールスクリーン新設について、内部仕上表(3)に小便器前ロールスクリーン新設(天井埋込スクリーンボックスとも)と記載がありますが、改修前・改修後 1階新設便所平面詳細図には記載はありませんが、必要なのでしょうか。必要な場合、仕様詳細、設置範囲を御指示下さい。	A-53図のとおりとします(ロールスクリーン不要)。
26	2-1.ピッ グハット 長寿命 化改修	A-53	1階新設男女便所のトイレースについて、高さが不明です。H=2000と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	天井高さまでとします(扉のみH2,040)。
27	2-1.ピッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計	A-12、 49	1階撤去新設便所C(車椅子用)について、改修前・改修後 1階便所C平面詳細図に入口建具・添壁撤去と記載がありますが、添壁撤去に伴いアスファルト防水立上の撤去も必要と思われませんが、高さが不明です。アスファルト防水立上の高さ又は断面詳細図を御指示下さい。	防水立上りH300、ラスモルタル押え厚35とします。
28	2-1.ピッ グハット 長寿命 化改修	A-49	1階撤去新設便所C(車椅子用)の添壁撤去について、撤去する高さは建具の高さと同じ高さを撤去でしょうか。御指示下さい。	FL+2,350までとします。
29	2-1.ピッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計 第1期 (建築)	A-12、 49	1階撤去便所C(車椅子用)の手摺撤去の取付下地について、図面上有無の記載がなく、仕様、サイズが不明です。下記の様に考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ■L型手摺:スチールt=1.6 W700×H700程度 ■可動手摺:スチールt=1.6 W200×H200程度 ■ヨコ型手摺:スチールt=1.6 W900×H200程度	RC壁にコンクリートビス留めとなっています。
30	2-1.ピッ グハット 長寿命 化改修 工事基	A-12、 49	1階撤去新設便所C(車椅子用)のライニング撤去新設について、ライニング壁下地はLGS65+PBt9.5+12.5(撤去部分はPBt9.0+12.5)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	新設するライニング仕様は質疑番号22の回答とします。撤去部分の仕様はお考えのとおりです。
31	2-1.ピッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計	A-12、 13、48、 49、51、 52	1階撤去新設便所C(女)、便所D(男女)、2階便所A～D(男・女-2)の巾木について、内部仕上表(6)にスロープ部のみ撤去磁器タイル(サニタリー、100角)を軟質ビニル巾木H=100に改修されていますが、入口ビニル床タイル・ビニル床シート新設部分は既存のままでも宜しいでしょうか。御指示下さい。	巾木張替とします。
32	2-1.ピッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計 第1期	A-12、 47～49	1階新設便所A～D(男)のロールスクリーン新設について、内部仕上表(6)に便所Dのみ小便器前ロールスクリーン新設(天井埋込スクリーンボックスとも)と記載がありますが、改修前・改修後1階便所A～D平面詳細図では便所A～D(男)に記載されています。便所A～D(男)に必要と考えて宜しいでしょうか。また、天井埋込スクリーンボックスの仕様詳細を御指示下さい。	お考えのとおりです。 天井埋込スクリーンボックスの仕様はPLt1.6、W180×H180 SOPとします。
33	2-1.ピッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計 第1期 (建築)	A-13、 21、22、 39、52	2階撤去新設便所A・B(車椅子用)について、内部仕上表(7)では各仕上既存のまま、2階天井改修範囲図では改修範囲ではなく、改修前改修後2階便所A・B(女-2)平面詳細図では仕上改修とあり、改修前改修後平面図では改修範囲となっています。内部仕上表(7)、2階天井改修範囲図優先で既存のままと考えて宜しいでしょうか。改修が必要な場合、撤去新設の改修内容、範囲を御指示下さい。	天井の撤去新設はありません。
34	2-1.ピッ グハット 長寿命 化改修 工事基	A-13、 35	2階新設だれでもトイレの壁仕上について、内部仕上表(7)では不燃メラミン化粧板t=6.0ですが、改修後 矩計図(1)では内装薄塗材Eです。内部仕上表(7)優先で不燃メラミン化粧板t=6.0と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
35	2-1.ピッ グハット 長寿命 化改修 工事基 本設計 第1期	A-54	2階新設だれでもトイレ～ホワイエ1間のX10通りの間仕切壁について、改修前・改修後2階新設トイレ詳細図で新設間仕切壁と思われませんが、RC壁かLGS壁か不明です。LGS壁とし、65型でボード・LGS共に天井止めと考えて宜しいでしょうか。また、LGS壁部分のボードはPBt9.5+12.5と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	新設間仕切壁:LGS90下地(グラスウール24kg/m ³ 充填)+石膏ボード(NC)t9.5+シージング石膏ボードt12.5+不燃メラミン化粧板t6.0とします。
36	2-1.ピッ グハット 長寿命 化改修 工事基	A-54	2階新設だれでもトイレ前ホワイエ1の一方枠について、改修前・改修後2階新設トイレ詳細図で一方枠らしき記載がありますが、仕様詳細が不明です。スチールt=1.6 SOP塗装と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。

質疑番号	資料名	資料ページ番号	質 問	回 答
37	2-1.ビッグハット長寿命化改修工事基本設計	A-12 ～ 14、47～52	1～3階撤去新設便所A～D(男女)のトイレブースについて、高さが不明です。H=2000と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	天井高さまでとします(扉のみH2,040)。
38	2-1.ビッグハット長寿命化改修工事基本設計	A-12 ～ 14、47～52	1～3階新設便所A～D(男女)の手摺新設について、壁付手摺と思われますが、仕様詳細が不明です。仕様詳細及び取付下地補強の詳細を御指示下さい。	スロープ部の新設手摺について以下のとおりとします。 ■手摺:抗菌塩ビ製φ40、端部90度曲げ ■下地補強:軽量間仕切部は合板t12
39	2-1.ビッグハット長寿命化改修工事基本設計第1期(建築図)	A-13、51	2階撤去新設便所A～D(男)の入口床改修について、改修前・改修後2階便所(男)ABCD平面詳細図に床嵩上げコンクリート・仕上撤去と記載がありますが、床仕上ビニル床シートCはホワイエの床仕上でホワイエに嵩上げコンはありません。嵩上げコン撤去は必要なのでしょうか。必要な場合、嵩上げコンの厚さ、ワイヤーメッシュの仕様を御指示下さい。	便所内との床段差50mmをスロープに改修するため、嵩上げコンクリート(D10タテヨコ@200)を撤去・補修のうえビニル床シートC仕上とします。
40	2-1.ビッグハット長寿命化改修工事基本設計	A-13、51	上記質疑に併せて、2階新設便所A～D(男)入口部分にスロープ床は2か所記載されていますが、それぞれの床仕上は便所側のスロープ床はビニル床シートA、ホワイエ側のスロープ床はビニル床シートCと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
41	2-1.ビッグハット長寿命化改修工事基本設計第1期(建築図)	A-13、52	2階撤去新設便所C・D(女-2)の入口床改修について、改修前・改修後2階便所A～D(女-2)平面詳細図に床嵩上げコンクリート・仕上撤去と記載があり、床仕上ビニル床シートA(通路)と記載がありますが、便所C・D(女-2)前は通路ではなくホワイエで床仕上はビニル床シートCです。改修前・改修後2階便所A～D(女-2)平面詳細図の通り床仕上ビニル床シートAを撤去新設と考えて宜しいでしょうか。また嵩上げコン撤去は必要なのでしょうか。必要な場合、嵩上げコンの厚さ、ワイヤーメッシュの仕様を御指示下さい。	ビニル床シートC撤去とします。 便所内との床段差50mmをスロープに改修するため、嵩上げコンクリート(D10タテヨコ@200)を撤去・補修のうえビニル床シートC仕上とします。
42	2-1.ビッグハット長寿命化改修工事基本設計第1期(建築図)	A-13、52	2階撤去新設便所A～D(女-2)の軽鉄間仕切撤去について、改修前・改修後2階便所A～D(女-2)平面詳細図に記載がありますが、内部仕上表(7)で壁仕上はリプラス+モルタル+磁器質タイル(腰壁)と打放補修の上下内装薄塗材EのみでLGS下地部分のボード・仕上の詳細が不明です。LGS下地部分の撤去新設のボード・仕上の詳細を御指示下さい。	以下のとおりとします。 撤去:LGS90+石膏ボード(t9.0+t12.0) 新設:LGS90+石膏ボード(t9.5+t12.5)
43	2-1.ビッグハット長寿命化改修工事基本設計	A-09、20	1階アリーナのアイスリンク固定用アンカーについて、改修後1階平面図に既存SUS製ケミカルアンカーW5/8 400箇所穴埋めと記載がありますが、アンカーを撤去して埋めるのでしょうか。御指示下さい。	既存残置、エポキシ樹脂充填とします。
44	2-1.ビッグハット長寿命化改修工事基本設計	A-09、20	1階アリーナのアイスリンク固定用アンカー穴埋めについて、仕様詳細が不明です。穴埋めの仕様詳細を御指示下さい。	質疑番号43と同じ
45			(建具)	
46	内部仕上表、改修前東、南立面図、改修後東、南立面図、改修前西、北立面図、改修後西、北立面図	A-09、10、12、13、28～31	以下の既存建具について、建具寸法、ガラスが付いている場合はガラス種類、ガラスサイズを御指示下さい。 ■1階 第2会議室 鋼製親子扉(撤去)×2か所 ■1階 倉庫5 鋼製片開扉(撤去)×1か所 ■1階 便所C 車椅子便所 ハンガー引戸(撤去)×1か所 ■2階 EV機械室 鋼製片開扉(撤去)×1か所 ■2階 売店1、2 シャッター×2か所、鋼製片開扉(撤去)×2か所 ■2階 倉庫14、15 鋼製片開き扉(撤去)×2か所 ■3階 東面立面図 アルミガリ(取外し、再取付)×2か所 ■3階 南面立面図 アルミガリ(取外し、再取付)×1か所 ■3階 北面立面図 アルミガリ(取外し、再取付)×1か所	以下のとおりとします。 ■1階 第2会議室 鋼製親子扉(撤去)×2か所 ・W1,250×H2,100(ガラスなし)×2 ■1階 倉庫5 鋼製片開扉(撤去)×1か所 ・W850×H2,100(ガラスなし) ■1階 便所C 車椅子便所 ハンガー引戸(撤去)×1か所 ・W1,940×H2,270(ガラスなし) ■2階 EV機械室 鋼製片開扉(撤去)×1か所 ・W900×H2,100(ガラスなし) ■2階 売店1、2 シャッター×2か所、鋼製片開扉(撤去)×2か所 ・電動スチールシャッターW3,000×H1,285(ガラスなし)×2 ・W850×H2,100(ガラスなし)×2 ■2階 倉庫14、15 鋼製片開き扉(撤去)×2か所 ・W850×H2,100(ガラスなし)×2 ■3階 東面立面図 アルミガリ(取外し、再取付)×2か所 ・W5,180×H3,440(ガラスなし)×2 ■3階 南面立面図 アルミガリ(取外し、再取付)×1か所 ・W4,590×H3,440(ガラスなし) ■3階 北面立面図 アルミガリ(取外し、再取付)×1か所 ・W4,590×H3,440(ガラスなし)

質疑 番号	資料 名	資料 ページ 番号	質 問	回 答
47	改修前 改修後 1階便所 C平面 詳細図、 改修前 改修後 1階新設 便所平 面詳細 図	A-49、 53	以下の新設建具について、建具仕様詳細を御指示下さい。 ■1階 便所C 車椅子便所 ハンガー引戸(新設)×1か所 ■1階 だれでもトイレ～通路1 引戸(新設)×1か所 ■1階 掃除用具庫～通路1 片開き扉(新設)×1か所 ■2階 各だれでもトイレ ハンガー引き戸(新設)×5か所	以下のとおりとします。 ■1階 便所C 車椅子便所 ハンガー引戸(新設)×1か所、及び ■1階 だれでもトイレ～通路1 引戸(新設)×1か所： LSD手動ハンガードアW830(W900)×H2100 メタミン焼付塗装、 ガラリ・透明ガラスt6(フィルム張り)とも0.12㎡程度 ()内は1階だれでもトイレ建具を示す ■1階 掃除用具庫～通路1 片開き扉(新設)×1か所 LSD片開き扉W750×H2100 SOP ガラリ・透明ガラスt6(フィルム張り)との0.17㎡程度 ■2階 各だれでもトイレ ハンガー引き戸(新設)×5か所 A-54のだれでもトイレ ハンガー引戸の仕様は前述のハン ガー引戸仕様と共通で、W寸法(図示)のみ異なります。
48			上記の質疑に関連し、建具の改修について確認なのですが、 既存のままの建具は改修は不要と考えて宜しいでしょうか。改 修が必要な場合は建具表、建具キープラン図を御指示下さい。	基本設計図で指定しない修繕及び改修は当該工事の対象 外とします。
49	2-3_ビッ	P-02	衛生器具表に紙巻き器等アクセサリ類の記載が有りませ ん。今回は便器のみの更新でアクセサリ類は既存再利用と 考えて宜しいでしょうか。更新の場合は型番指定願います。	紙巻器の更新を見込んでください。(棚付き二連紙巻器) 参考品番:YH702/CF-63HST
50	2-3_ビッ	P-02 P-05	P-5に記載されている増設分の器具はP-2器具表に記載が有 りませんが、既存改修分はP-2器具表、増設分はP-5各器具 表記載分として認識してよろしいでしょうか。	宜しいです。
51	2-3_ビッ	P-02 P-05	P-2の既存改修器具表では手すり類は建築工事となっていま すが、P-5では建築工事の記載は有りません。設備工事として よろしいでしょうか。	建築工事としてください。
52	2-3_ビッ	P-05 P-09	「1階車椅子トイレオストメイト対応改修2箇所」と記載がありま すが、P-09よりELV機械室をトイレパックへ改修は読み取れま す。もう1箇所が記載されておりません。場所を指定願います。	P-05の「1階車椅子トイレオストメイト対応改修2箇所」は誤記 です。正しくは「2階車椅子トイレオストメイト対応改修1箇所」 です。
53	2-3_ビッ	P-02 P-05 P-11	P-05図「1階車椅子トイレオストメイト対応改修1箇所」はP-02 図器具表、P-11図1階WC-C平面図の「撤去後バリアフリース イレパック」と重複考えて宜しいでしょうか。	P-05図「1階車いすトイレオストメイト対応改修1箇所」は、P- 02図「器具表」の赤破線内の1F便所(車イス)及びP-11図「1 階WC-C平面詳細図」の撤去後バリアフリースイレパックと同じ 場所を示しています。
54	2-3_ビッ	A-47	建築図A-47図には1階WC-Aに近接する車椅子WCの仕上 改修が記載されていますが、衛生設備工事では工事範囲外 です。器具の脱着のみ見込みは宜しいでしょうか。	衛生器具についてP-2図器具表においてⅡ期更新となっ ていますが、本工事で更新を見込んでください。
55	2-3_ビッ	P-02 P-05	P-05図「1階車椅子トイレオストメイト対応改修1箇所」のトイレ パックの型式には平面図に記載されているオストメイトと洗面 器は含まれておりません。(P-02図器具表同様)オストメイトと 洗面器を見込む場合は型番を指定願います。	平面図が正であり、オストメイト及び洗面器を含めてください。 参考品番:UADAK21R2A1ADD2BA

6. その他 質疑書・回答書

[illegible]